

# 碧い湖

第 1 号

平成4年10月号

編集・発行  
(財) 滋賀県下水道公社  
〒520 大津市松本一丁目2-1  
☎ 0775-27-1050

あお みずうみ  
「碧い湖」

題字は岩波理事長(副知事)書

＝特集 下水道公社設立10周年＝



# 設立十周年に当たって



財団法人滋賀県下水道公社  
理事長 岩波 忠夫

財団法人滋賀県下水道公社は、琵琶湖流域下水道の処理施設の運転管理業務を受託するとともに処理技術の調査・研究や下水道知識の普及啓発などを行うことを目的として、県および関係市町の御協力により昭和五十七年三月に設立されたものであります。

設立以来、昭和五十七年四月に湖南中部浄化センターを、昭和五十九年十一月に湖西浄化センターを、平成三年四月には東北部浄化センターの運転管理業務を、それぞれ県から受託を受けて開始して参りまして、今日に至っております。

その間、県および関係市町による下

水道事業の目ざましい進展に際して、幹線管渠や処理施設ならびに流域関連公共下水道が着実に拡充整備され、処理量も大幅に増加いたしました。当公社の業務は、関係各位の御支援をいただきながら概ね順調に推移し、本年、公社設立十周年を迎えることができました。

これも、ひとえに関係機関や地域の皆様方の多年にわたる深い御理解と暖かい御支援、御協力の賜物とここに深く感謝申し上げます。

申すまでもなく、下水道は、地域住民の健康で快適な生活環境の向上のため、また河川、湖沼などの公共用水域の水質保全のため欠くことのできない基幹的な公共施設であり、当公社の担当する処理業務は、一刻たりとも休止が許されないものであります。

今後、第七次下水道整備五箇年計画の進捗等に応じて、処理施設の維持管理等を担う当公社の役割は、ますます重要となり、その責任は更に大きくなるものと新たに痛感しているところであります。

このたび、公社設立十周年に当たり公社役員共々、心を新たにしておこなう業務運営に全力を挙げて取り組んでまいり所存でありますので、関係各位の方々に

は、今後とも一層の御指導と御支援を賜りますようお願い申し上げます。次第でございます。

## 下水道公社設立

### 十周年を祝って

滋賀県土木部下水道計画課

課長 富澤 健二

昭和五十七年四月一日に「琵琶湖流域下水道の維持管理の受託のほか、下水道に関する施策に協力し、もって県民の快適な住居環境と琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質保全に寄与すること」を目的として県と流域関連市町とで設置された(財)滋賀県下水道公社が、このたび設立十周年を迎えられたことは、誠に喜ばしい限りであり、心からお祝い申し上げます。顧みれば、昭和四十年代の高度経済成長に伴う、産業活動の活発化、都市化の進展により、琵琶湖を始めとする公共用水域の水質および居住環境の悪化が顕著になってきました。

そこで、県は琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質保全および快適な居住環境を実現するための有効な手段として下水道を位置づけ、閉鎖性水域である琵琶

湖の富栄養化の防止等から、琵琶湖流域下水道として下水道整備することとし、昭和四十六年度に着手したのであります。そして、県と関係市町の連携で昭和五十七年四月一日、琵琶湖流域下水道の第一番目の湖南中部処理区の供用が始まりました。

しかし、下水道の機能を十二分に発揮させるためには、施設の建設と相まって適正な維持管理を行うことが必要不可欠であります。

適正な下水道施設の維持管理を行うには専門技術者の確保、水質監視体制の確保、適正な汚泥処理処分への対応および流域下水道と関連公共下水道すなわち県と流域関連市町との協力体制の確保等が重要であります。

このため、県と流域関連市町とで、今後拡大していく流域下水道の維持管理業務に対処すべく、財団法人滋賀県下水道公社が設立されたのであります。

公社は、発足当初から一貫して、公社設立趣旨に沿って期待と信頼を一身に受けながらその責務を果たしておられます。この姿には深い感動を覚えるとともに、公社を設立して良かったと痛感しております。

また、富栄養化対策のために高度処理を実施していることから、各職員におかれましてはその維持管理に対して強い使命感をもつて従事され国内はもちろん国外からも処理技術について高い評価を受けておられることは、十年の成果が着実に現れており、誠に喜びに堪えなく、心強い限りであります。

滋賀県の下水道も建設の時代から維持管理の時代へと移行しつつある今日、公社に課せられた使命は益々重要になって参ります。

公社設立当時の職員は十五名でありましたが、現在では四十名と組織の充実が図られ、今後益々充実する必要が生じて参りますが、広い範囲の高度な下水道技術をもち、関連機関と連携を図り、公社設立趣旨に基づき、益々発展あらんことをお祈りしつつ、生き生きと活躍できる条件整備、環境整備づくり等に努力して行きたいと考えております。

### 平成四年度事業計画の概要と予算

平成四年度の当公社の事業計画の概要と予算は、次のとおりです。

#### 一、事業計画の概要

#### (一) 琵琶湖流域下水道施設の維持管理

現在、琵琶湖流域下水道においては湖南中部処理区、湖西処理区および彦根長浜処理区の三つの処理区が稼働しておりますが、これらの各処理区の下水道施設の維持管理(水質管理を含む)について、県からの委託に基づき適正に行うこととしております。

なお、各処理区の年間処理予定水量および保守点検を行う幹線管渠延長は、次のとおりです。

- ア、湖南中部処理区 (湖南中部浄化センター) 二千五百・三十万立方メートル
- イ、湖西処理区 (湖西浄化センター) 九八・五キロメートル

- ウ、彦根長浜処理区 (東北部浄化センター) 六百・四十万立方メートル
- エ、湖西浄化センター 一三・七キロメートル

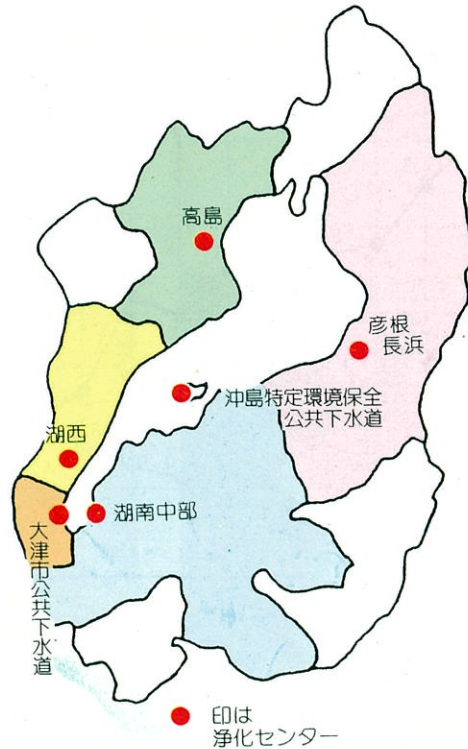
- オ、琵琶湖流域下水道施設の供用開始 百・三十万立方メートル
- カ、琵琶湖流域下水道施設の供用開始 一七・六キロメートル

特集

「公社10年のあゆみを数値で振り返ると」

滋賀県下水道公社10年間のデータ  
(昭和57年度～平成3年度)

処理した下水量 10年で1億1千500万m <sup>3</sup> 長浜ドームの427杯分の水量。	供用開始 市町 数の伸び 3市3町 → 7市12町 昭和57年度末 平成4年8月
取り除いた窒素量 10年で2,300トン 琵琶湖への1日流入窒素量の約100日分	下水道普及率の伸び(県全体) 4.8% → 30.5% 昭和56年度末(全国第43位) 平成3年度末(全国第18位)
取り除いたりん量 10年で340トン 琵琶湖への1日流入りん量の約200日分	処理能力の伸び 7,000m <sup>3</sup> /日 → 88,700m <sup>3</sup> /日 昭和57年度 平成3年度



準備受託事業

ポンプ場等の下水道施設の供用開始前に、試験運転等の準備業務を県から受託して行う事業ですが、各処理区別には次のとおりとなっております。

ア、湖南中部処理区

石部ポンプ場供用開始準備受託

事業

イ、湖西処理区

木戸ポンプ場供用開始準備受託

事業

ウ、彦根長浜処理区

近江ポンプ場および雨水ポンプ場供用開始準備受託事業

(三) 公共下水道等の水質分析受託事業

下水道維持管理で最も重要なことは、河川・湖沼その他公共用水域の水質の保全でありますので、下水道に係る水質等について市町等から受託し、検査の結果に基づいて計量証明を行うこととしております。

(四) 下水道知識の普及啓蒙受託事業

下水道事業を円滑に促進するためには、行政サイドと地域住民の方々とのコミュニケーションは欠かせない

いものであります。住民の方々には

水道事業の目的・事業内容等について十分な御理解が得られるよう、当社は県から受託して次の事業を行うこととしております。

ア、広報誌の配布

イ、下水道フェアの県との共催

ウ、施設見学者の案内

(五) 公園施設の維持管理事業

下水処理場のイメージアップを図り、かつ、地域住民の方々に利用していただくための未利用地の有効活用として、矢橋帰帆公園、苗鹿公園および松原山手公園の運動公園施設等の維持管理を県から受託して行うこととしております。

(六) 建設工事受託事業

琵琶湖流域下水道に関連する高度かつ特殊な技術が必要とする建設工事等を市町等から受託して行うこととしております。

二、予算

一では、公社の事業計画の概要について述べましたが、これらを実施するための予算は、次のとおりとなっております。

(単位：千円)

管	理	費	66,740
湖南中部処理区	運転管理受託事業費		1,606,407
湖西処理区	運転管理受託事業費		457,554
彦根長浜処理区	運転管理受託事業費		347,063
湖南中部処理区	供用開始準備受託事業費		3,901
湖西処理区	供用開始準備受託事業費		3,588
彦根長浜処理区	供用開始準備受託事業費		6,060
	水質分析受託事業費		4,118
	普及啓蒙受託事業費		9,578
	公園等管理受託事業費		67,948
	運動用具等管理事業費		80,655
	建設工事受託事業費		351,880
	積立預金支出		4,171
	予備費		31,257
	合	計	3,040,920

以上、公社の平成四年度の事業計画の概要と予算について述べましたが、公社の運営に当たりましては、滋賀県・市町はもちろんのこと、地域住民の皆様方の格別の御支援、御協力がなければ円滑かつ適正な執行は困難なものであります。今後とも御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

町の真ん中を東西に野洲川が流れ、その北側に町全体を見おろすように岩根山(十一坊)がそびえ立……

「水と緑のすむ庭園都市甲西町」を示すかのようにこの大きな二つの象徴には、それぞれ神秘に満ちたエピソードがあります。

岩根山の南東の山腹に建つ名刹「善水寺」、もとは和銅寺と号し和銅年間(開基されたもので、そののち延暦九年(七九〇年)に伝教大師(最澄)が中興され号を「善水寺」と改められました。

寺伝は、伝教大師がこの寺に訪れられたとき、境内に湧いた水を汲んで京に病んでおられた桓武天皇に献上されたところ、その病気がたちどころに治り、この水を「医王善逝の香水」と讃えられたことから「医王山善水寺」と称されるようになったと伝えられています。

その善水寺からは南に向けて約一・五kmに位置する甲西町吉永の野洲川の河原で、昭和六十三年九月十五日に、古代

◎市町だより

甲西町

「古きよき水を現代に」

日本列島に住んでいた象および偶蹄類の足跡化石が発見されました。

足跡は二〇〇万年前のものと思われる、その大きな足の持ち主はステゴドンソウの仲間アカシソウのものといわれています。足跡化石が発見された場所は当時、琵琶湖の近くにありそれに流れ込む川もあつたと考えられ、古代の象や鹿あるいは、肉食獣がこの川の水を飲みに行つてきていたのではないかと遙か太古にまで思いは駆けめぐります。

病気を治す『水』、古代象が飲んだ『水』そんな歴史の□マンあふれる『古きよき水』を語り伝えることも私たちの役割の一つと考えています。みなさんの中にも「○○○○」は昔は、家の前を流れる川も、うら山の池の水も今にくらべるともつときれいだったなあ」と感じられている方も多いかと思えます。そのような心の中にも思い出として残っている『古きよき水』を現代に引き継ぎ住民みなさんの日常生活の保全と、生活環境の向上を図るべく私たち甲西町下水道課職員一同は日夜、鋭意努力をしています。

『古きよき水』を後世にまで残すため、みなさんのご協力をこれからもお願いします。

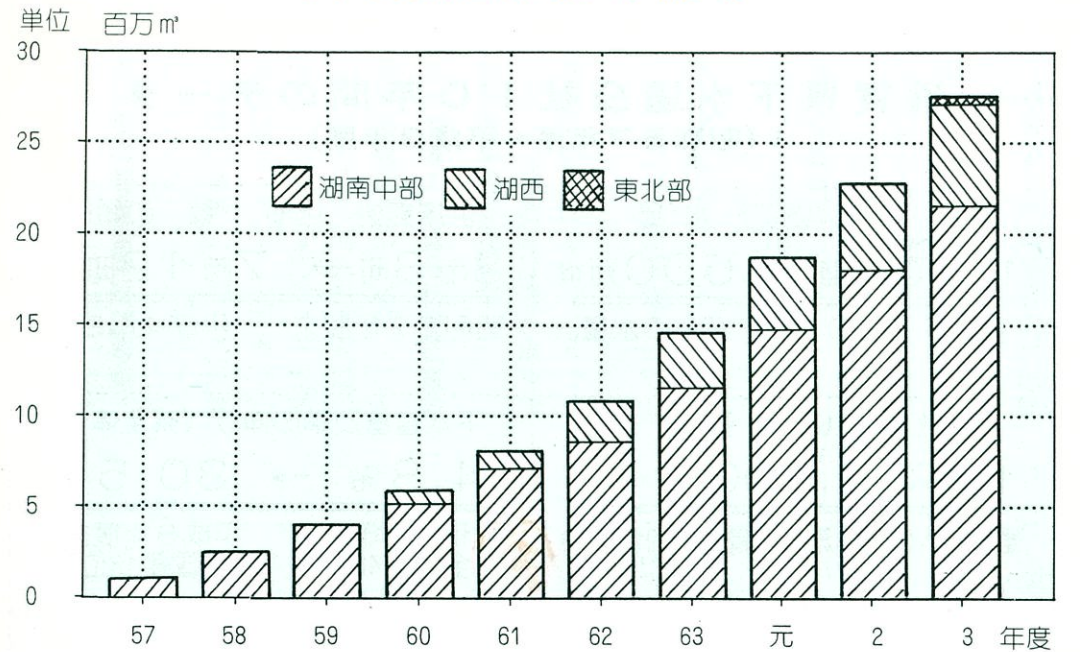
200万年前のゾウの足跡化石 (昭和63年9月発見)



善水寺(国宝)

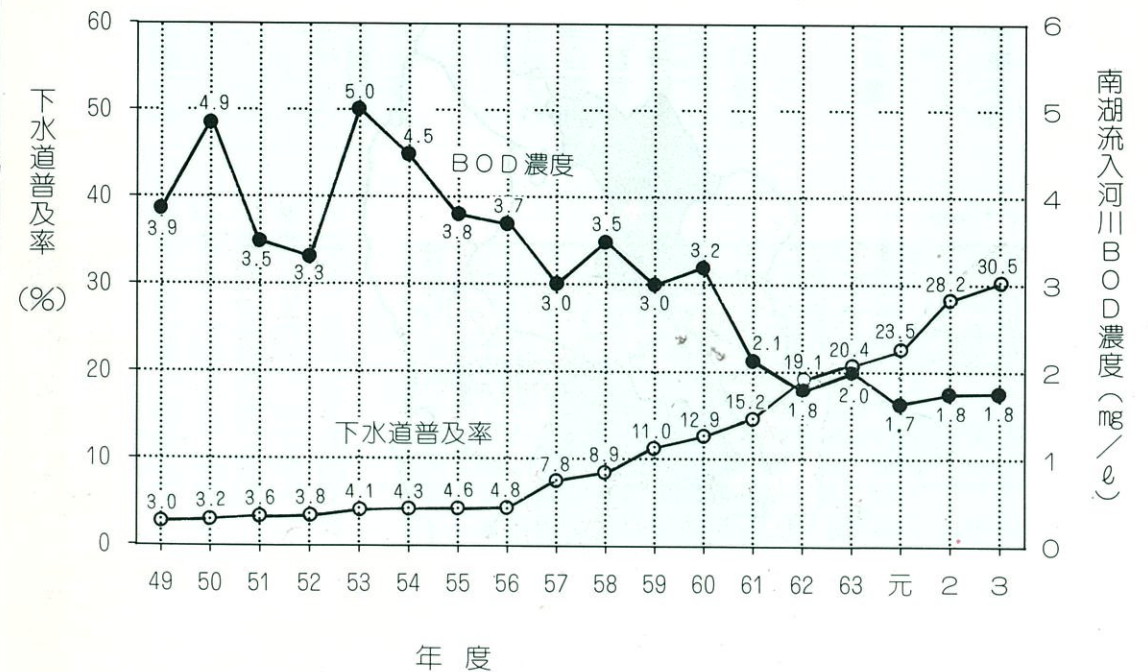


年間処理水量の推移



水質改善効果

琵琶湖の南湖に流入するおもな河川の水質も、さまざまな水質保全対策や下水道の進捗により急速に改善されました。



# 水洗化促進について

## 米原町

本町における今年度の下水道計画は、米原町特定環境保全公共下水道事業磯第一〇工区と、米原町公共下水道事業米原一工区の工事を行います。下水道計画は順調に進んでいます。市内の未供用地区の住民からの下水道に対する要望は強く、できるだけ早く整備したいと考えています。

下水道がだんだん整備されていくと、各家庭の排水設備や、便所の水洗化を促進していくことが、重要な課題になってきます。特に便所の水洗化の促進は、この自治体でも考えていることだと思います。

本町では、水洗便所改造資金融資制度や、パンフレットによるPRなどを行っており、今年六月三十日現在の水洗化率は、二六・八%となっています。今さらに効果的な方法はないものかと考えています。一つの方法としては、普及説明会を行うことです。それも、小学生の児童を対象に行っていくことが、良いのではないかと思えます。また経済的理由や、建築物の移転などの関係で、水洗化

に着手できない状況にある住民に対しては、その事由を的確に把握し、戸別にきめ細かい対応をする必要があると思います。



居醒の清水 (米原町)

# マンホール蓋のデザインについて(2)

下水が流れる下水道管には点検などのために所々にマンホールが設けられています。それらのマンホールの蓋は県や各市町ごとに、まるで「顔」のようにいろいろなデザインがなされています。その由来について紹介します。

## 近江八幡市

わが市のデザインは既存のマンホールメーカーの蓋(汎用性があり、飽きがない)、全国的に数多い)の、蜘蛛の巣型を基本にし、中央に市章を施しました。



[近江八幡市]

## 志賀町

湖と山に囲まれた志賀町の豊かな自然を題材にし、町の花「しゃくなげ」と、琵琶湖に遊ぶヨット、颯爽とそびえ立つ比良連峰を表現いたしました。



[志賀町]

# 小学生からのメッセージ

各浄化センターには社会科学習の一環として小学四年生が施設見学に訪れます。その時の感想文の一部を紹介させていただきます。

## 雄琴小学校四年二組 中川 長治

湖西浄化センターの中をおしえてくださってありがとうございました。そして、ちいさいむしがみずをきれいにすることにはしらがなかつたけど、おしえてくれてありがとうございました。

## 雄琴小学校四年担任

石田ひろ美  
阪田有実子

先日は、お忙しい中、お世話になりました。ほんとうにありがとうございました。子どもたちは、汚水の浄化過程を実際に見学することができ、たいへん充実した学習をさせていただきました。特に、最初は汚れきっていた水が、最後は魚が住める水となって出ていく様子や、ケイキを肥料に育ったバラの美しさが心に残ったようです。

これからも、お忙しい日々が続かれることと思いますが、お身体を大切に御活躍ください。

ほんとうにありがとうございました。

# ◎情報提供コーナー

## 処理状況

今年度(九月まで)の処理状況は次のとおりです。

単位：水量はm<sup>3</sup>/日、BODは全りんはmg/l、SS率は除去率で%。

## 一ロメモ

BOD・CODは水中の汚れのうちで有機物の量を表す指標。数値が高いほど汚れていることになる。

SSは水中の汚れのうち濁りの度合いを表す指標。数値が高いほど濁っていることになる。

全窒素・全りんは琵琶湖の富栄養化を招く原因物質で、各浄化センターではこれらを取り除く処理をしています。数値が高いほど、水質は良くありません。mg/l：水1ℓ中に汚れ1mg含まれている場合の濃度を示す単位。

浄化センター	項目	流入		放流		率
		水量	濃度	水量	濃度	
湖南中部	水量	65,963		66,009		—
	PH	7.1		6.8		—
	BOD	162		1.6		99.0
	COD	74.5		5.4		92.8
	SS	143		0.6		99.6
	全窒素	26.5		6.2		76.6
湖西	全りん	2.97		0.13		95.6
	水量	18,206		18,232		—
	PH	7.4		6.7		—
	BOD	164		1.5		99.1
	COD	87.8		6.9		92.1
	SS	175		1.1		99.4
東北部	全窒素	26.4		6.9		73.8
	全りん	3.35		0.06		93.2
	水量	3,233		3,198		—
	PH	7.2		7.1		—
	BOD	183		1.2		99.2
	COD	63.2		5.5		89.2
東北部	SS	134		0.7		98.9
	全窒素	31.3		7.4		78.9
	全りん	3.23		0.06		98.5

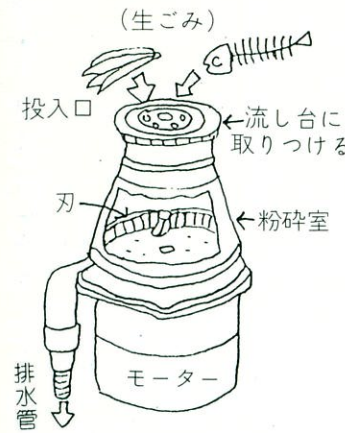
### ディスポーザーの 使用自粛について

(お願い)

近頃、台所の生ゴミを粉碎して水と一緒に流してしまおう「ディスポーザー」という商品が出回っています。台所から出るいやな生ゴミを手に触れることなく簡単に廃棄できることから、人気を集めはじめています。

しかし、これが下水道接続家庭の台所に設置されますと、粉碎された野菜くずや魚の骨などが下水道に排出され、さまざまな害を引き起こすこととなります。例えば、家庭内の排水管の詰まり、下水道管内での堆積や腐敗による悪臭、処理場(浄化センター)への流入汚濁負荷量の増加による処理水質の悪化や汚濁処

#### ディスポーザーのしくみ

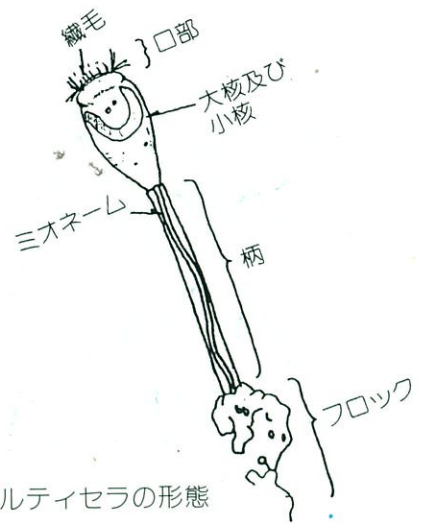


理量の増加など多くの問題が予想されます。利用する人にとってはたいへん便利なものであっても、下水道全体を考えていただいで現段階ではディスポーザーの設置および使用は差し控えていただくようお願いいたします。

### (続) 浄化センターの 微生物たち (1)

「ボルティセラ」

ボルティセラは、体の形が釣鐘形をしているので、和名では「ツリガネムシ」と呼ばれています。細胞の頭部にある口の回りに細かい毛(繊毛)があり、その繊毛を動かして水流を起こし、主食源とする細菌類を口へ取り入れます。柄は一本で枝分かれしておらず、後端はフロック(主に細菌のかたまり)に付着している状態が多く、柄の中のミオネーム(収縮糸)で縮むことができます。増殖の時に分裂し新しい細胞(幼生)が生まれますが、環境条件が悪くなつた時にも分裂します。この時は、柄はなく、細胞だけで泳ぎ回ります。「ボルティセラ」は、下



ボルティセラの形態

水処理が良好に行われている時に出現する重要な微生物となっています。

### 92 滋賀県下水道フェア

美しい琵琶湖や河川を守り、健康で快適な暮らしを実現するために欠くことのできない施設「下水道」。

下水道は、みなさんの家庭などから出る汚水进行处理してきれいな水にもどしたり、浸水を防いだりする重要な施設です。しかし、その建設には大きなお金と長い年月、そして何よりも住民のみなさんのご理解とご協力が必要です。

このため、みなさんに下水道の役割やそのしくみを知っていただくとともに、浄化センター(下水処理施設)に親しんでいただくこと、今年も「92 滋賀県下水道フェア」を開催します。楽しい催しものをたくさん計画していますので、ぜひご家族おそろいでお越し下さい。

○とき 十一月七日(土)午後一時から八日(日)午前十時から

○ところ 矢橋帰帆島(湖南中部浄化センター)

草津市矢橋町地先

○主な催し

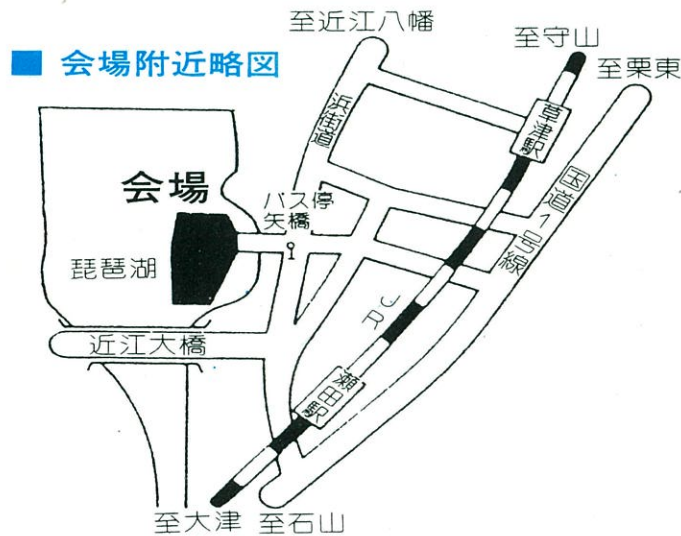
親子で楽しめる各種イベントを予定

してあります。

○問合せ先

92 滋賀県下水道フェア実行委員会  
事務局(県庁下水道計画課内)

☎ 0775-2814212



### 公園利用案内

各浄化センターには次のような施設があります。

浄化センター	公園名	施設名
東北部浄化センター	松原山手	テニスコート
湖西浄化センター	苗鹿	テニスコート ゲートボール場 多目的グラウンド
湖南中部浄化センター	矢橋帰帆島	野球場 テニスコート 相撲場 ゲートボール場 グラウンドゴルフ場 パークゴルフ場 多目的グラウンド

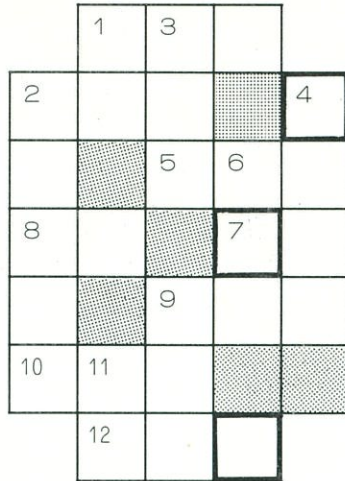
各施設の利用についての詳しいことは、次の所にお問い合わせ下さい。

湖南中部: ☎ 0775-6411900  
湖西: ☎ 0775-7914611  
東北部: ☎ 0749-2616633

# クロスワードパズル

## 問題

の文字を組み合わせると下水道に  
関係することになります。さて  
何でしょうか。



## タテのカギ

- 1、しつぽが太く、木の上を上手に走  
りまわる小さな動物。
- 2、道路上に見かける丸いもの。
- 3、教会の御主人様。
- 4、○○○○トイシ。
- 6、犯人を捕まえること。
- 9、名画のラスト○○○は最高。
- 11、海外旅行の前に発行するもの。

## ヨコのカギ

- 1、昔なつかしいアニメ「○○○の騎  
士」
- 2、せきがでて困っている時に使いま  
す。
- 5、僕もはやく結婚○○○と思う今日  
のころです。
- 7、○○志摩。
- 8、○○穴。
- 9、日本は○○○主義国家。
- 10、7月の誕生日。
- 12、罪やあやまちを改めること。

## 応募方法

官製はがきにパズルの答えと住所、氏  
名、年齢、職業、電話番号、この広報誌  
を見られた場所ならびに読まれての感想  
・ご意見を記入していただき

〒520 大津市松本一丁目2番1号  
財団法人 滋賀県下水道公社までお送り  
下さい。

締切は、十一月三十日必着です。正解  
者の中から抽選で二十名様にオリジナル  
テレホンカードを差し上げます。正解と  
当選者の発表は次号にて行います。

## 編集後記

この『碧い湖』は、住民のみなさんに  
下水道のさまざまな情報をできるだけ多  
く伝え、また、いろいろなご意見をいた  
だくための「便り」にしたいと思ってい  
ます。  
下水道の整備により一日も早く「碧い  
湖」のような琵琶湖になりますようにと  
願っています。  
みなさんのご意見、ご感想等をお待ち  
しています。

